



晃陽

令和7年度第7号

～生徒が安心して力を発揮できる学校～

＜目指す生徒像＞

- たしかな学力をもつ生徒
- 豊かな心をもつ生徒
- 強い体力・気力をもつ生徒

晃陽は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

学校だより 令和8年1月19日
宇都宮市立晃陽中学校長 河内 哲也

新年初の学校だよりです。新しい年が始まりました。遅ればせながら、旧年中のご家庭・地域の皆様のご協力、心より感謝申し上げます。今後とも、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

生徒たちは、冬休みが明けて早々、初日から実力テストに取り組みました。1, 2年生は、よく遊び、よく学んだ冬休みだったと思います。また、3年生はこの冬休み期間中に私立高等学校の受験に取り組んだり、現在は県立高等学校受検に向けて猛勉強中であったりと、大人への階段を一步ずつ踏みしめているところです。

さて、今年度も残り約2か月。3年生に至っては約1か月半で卒業です。残り少ない中学校生活が充実したものになるよう、また、1, 2年生も進級に向けてきちんとした心構えが整うよう、教職員一同指導してまいりますので、ご家庭・地域でもご指導よろしくお願いいたします。

冬季休業前後の集会

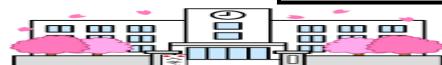
12月25日（木）と1月8日（木）、体育館改修工事のため、標記集会がオンラインで行われました。3年生は卒業の足音が聞こえ、1, 2年生も上級生になります。今後の成長に期待です。



カラー版は
晃陽中学校HP



新入生保護者説明会・小6中学校訪問



12月12日（金）に新入生保護者向け、1月16日（金）に新入生向けの本校説明会を開催しました。入学時には今の1年生同様、単学級となる学年ですが、小6生が期待に胸を膨らませて入学する日を、在校生・職員一同、楽しみにしています。



社会体験学習発表会



12月19日（金）の保護者会において、社会体験学習の発表会を行いました。体験学習で得たこと、反省点など、それぞれ堂々と発表することができました。



お知らせ その①「次年度の新入生と今後のクラス編成について」

昨年度もお伝えした内容ですが、1ページ目でも述べたとおり、次年度の新入生は現在の1年生同様、現時点では単学級（1クラス）となる予定です。現時点での篠井・富屋両小学校の児童数だけで計算すると、小学3年生が中学校に入学する時のみ2学級で、他の学年は全て単学級の予定です。しかも、その小学3年生も学級生徒1クラス上限の35人をわずかに超えている状況にあり、今後ずっと1学年1クラスが続く可能性もあると思われます。そのような中、今後は合唱コンクールや体育祭等の学校行事などの在り方、教職員数減少による部活動地域移行の必要性など、生徒数減少に伴った検討事項が増えてくることが想定され、それに伴い、保護者や地域の皆様の、これまで以上のお力添えが必要となってきます。この現状を踏まえ、本校教育活動への、さらなるご理解・ご協力を賜りますよう、どうかよろしくお願ひいたします。

お知らせ その②「部活動地域移行を進めています」

皆様もご存じのとおり、生徒の活動機会の確保と、教職員の負担軽減を図るため、本校のみならず、市、県、国で部活動の地域移行を進めております。昨今は全国的に少子化が進み、それに伴い教職員数も減少しています。今まででは、生徒数と教職員数の減少に対し、どこかの部活動を廃部にせざるを得なかったのですが、その対応を続けていくと、全国どの学校でも生徒の選択肢が減少し続けることになります。そこで、生徒の選択肢を減らさず、指導者も今までどおり確保するためには、1校だけで部活動チームを作ったり、教職員だけで部活動の指導を行ったりすることは、今後不可能となってきます。よってこれからは、複数の学校で地域チームを作ったり、教職員以外の方に指導者になっていただいたりする必要があります。そこで、現在、本校では、剣道部とサッカー部で土日の指導を教職員以外の指導者にお願いしたり、サッカー部と野球部は他校と合同チームを組んだりしています。今後、この地域移行が進み、将来的には部活動は学校が運営するものではなく、地域が運営するものとなっていくことが予想されます。上記の「お知らせ①」同様、この現状を踏まえ、さらなるご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

お知らせ その③「次号について～3年生保護者様へ～」

次号は「スキー教室」「卒業生を送る会」「卒業証書授与式」を掲載予定です。卒業式後の発行となるため、お子様を通してのお手渡しができません。卒業式が終わりましたら学校HPに掲載いたします。お時間を見つけてご確認ください。

